THE DIGITAL CITYSCAPE: DEC 2025 EDITION

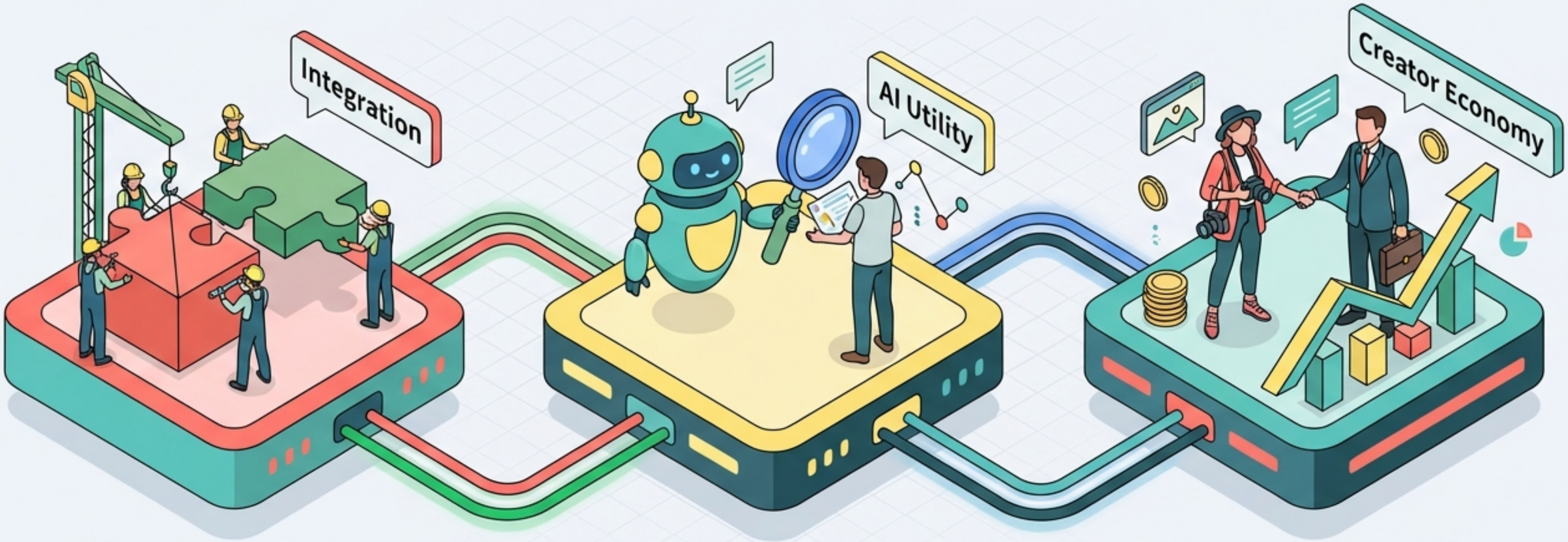
【2025年12月】運用型広告アップデートまとめ

プラットフォーム統合の加速とAI活用の深化

Anagram Inc

NotebookLM

今月の3大潮流：都市の再構築



統合の本格化

Yahoo!広告とLINE広告のID・審査基準が統一へ。基盤システムの統合が進む「Connect One」構想。

AIアシスタントの常用化

GA4に会話型AI「Analytics Advisor」が登場。生成AI回答への広告表示テストも開始。

クリエイターエコノミー

Metaのパートナーシップ広告が機能拡張。CPA 19%改善の実績が示す「必須」の選択肢へ。

NotebookLM

LINEヤフーの統合プロセス：インフラ基盤の刷新

お支払いセンター提供開始 (12/14〜)

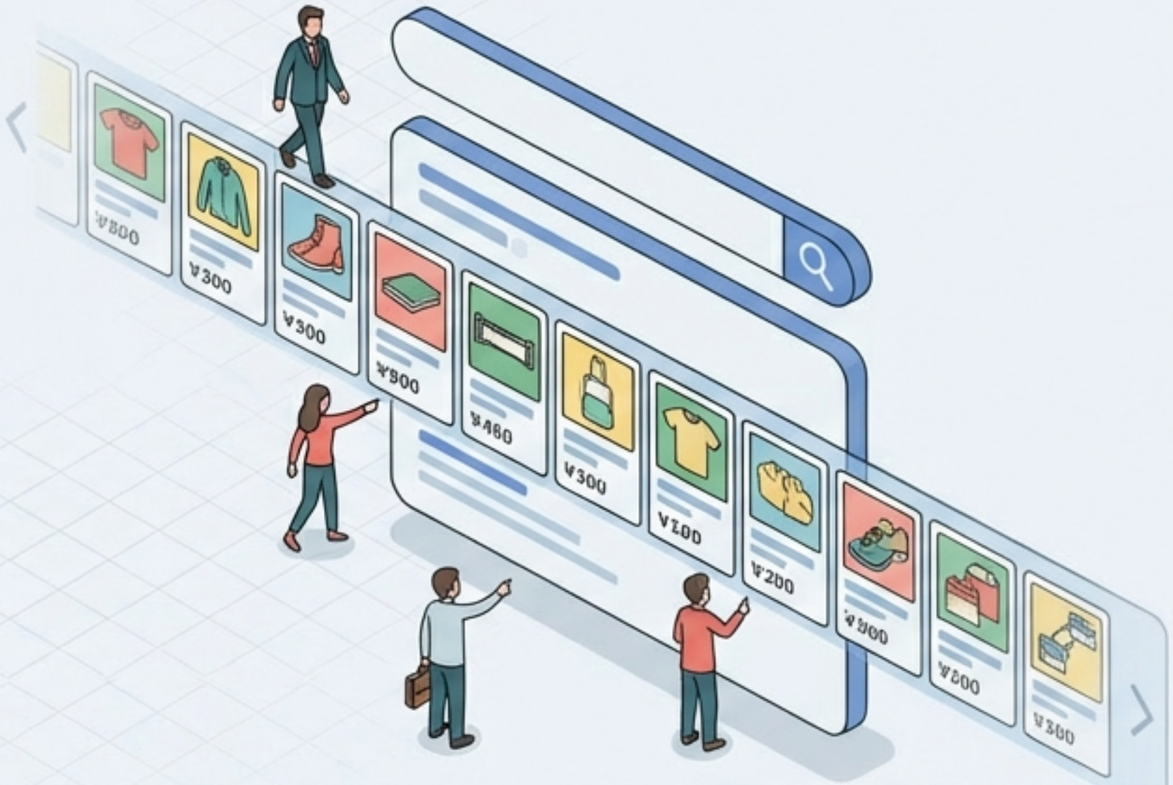
- Yahoo!ビジネスマネージャーから新機能へ移管。
- **WARNING**: 移行直後（〜2026年2月）は新旧システムの請求処理が重なり、一時的に支払額が2倍になる可能性あり。クレカ限度額に注意。

「ビジネスID」への統合

- 「Yahoo! JAPANビジネスID」と「LINEビジネスID」を一本化。
- Yahoo! JAPANビジネスIDの原則不要化と、アカウント作成上限の緩和（MCC 400件まで）。

NotebookLM

Yahoo! Ads：配信面の拡張とフォーマット



SP版 Yahoo! JAPANトップページ

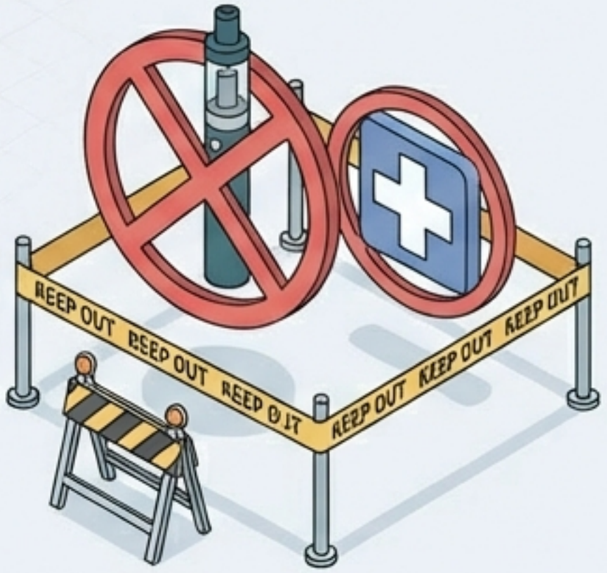
- **友だち追加広告（β版）**：LINE公式アカウントの基準を適用。動画・カルーセルは対象外。
- **オーバーレイ広告**：SP版ウェブで開始（PC版は1月以降）。バナー、動的ディスプレイ等に対応。

検索連動型ショッピング広告（SSA）

- カルーセル表示枠が「10件」から「20件」に倍増。
- コマース検索モジュールでの露出増により、予算消化が早まる可能性あり。

NotebookLM

Yahoo! Ads：運用の仕様変更と規制



1. 画像サイズ基準の引き上げ

スマホ高解像度化に対応。300px等の画像は2026年2月以降、入稿停止へ（例：1:1は600x600以上推奨）。

2. シミュレーション機能

ディスプレイ広告でオーディエンスサイズ推定が可能に(PayPayギフト除く）。

3. 計測タグの管理一元化

2026年1月21日より、ディスプレイ広告とLINE公式アカウントでタグ共有が可能に。

4. 掲載制限カテゴリー追加

電子たばこ、性的部位治療、性を連想させるクリエイティブ等が制限対象へ（2026年春〜）。

NotebookLM

LINE Ads：審査の厳格化と自動化

審査基準の統一（2026/1/26〜）

- Yahoo!広告での「重大な違反実績」に加え、LINE広告での違反も相互に審査対象へ。
- 虚偽・誇大広告など、違反時は掲載停止リスクが増大。

機能アップデート

- **動画視聴経由コンバージョン**：自動入札での最適化が可能に。
- **自動ターゲティング**：デフォルト設定化。バリュー最適化・目標ROASにも対応。
- **予約型広告**：「LINEヤフー広告」としてTalk Head View等の販売・入稿開始。

NotebookLM

Google Ads：Shortsの進化とリスト要件緩和

YouTube Shorts広告の機能強化

- **コメント機能**: ブランドと視聴者の交流が可能に。
- **モバイルウェブ対応**: アプリ外のブラウザ面にも配信拡大。

オーディエンスリスト要件の緩和

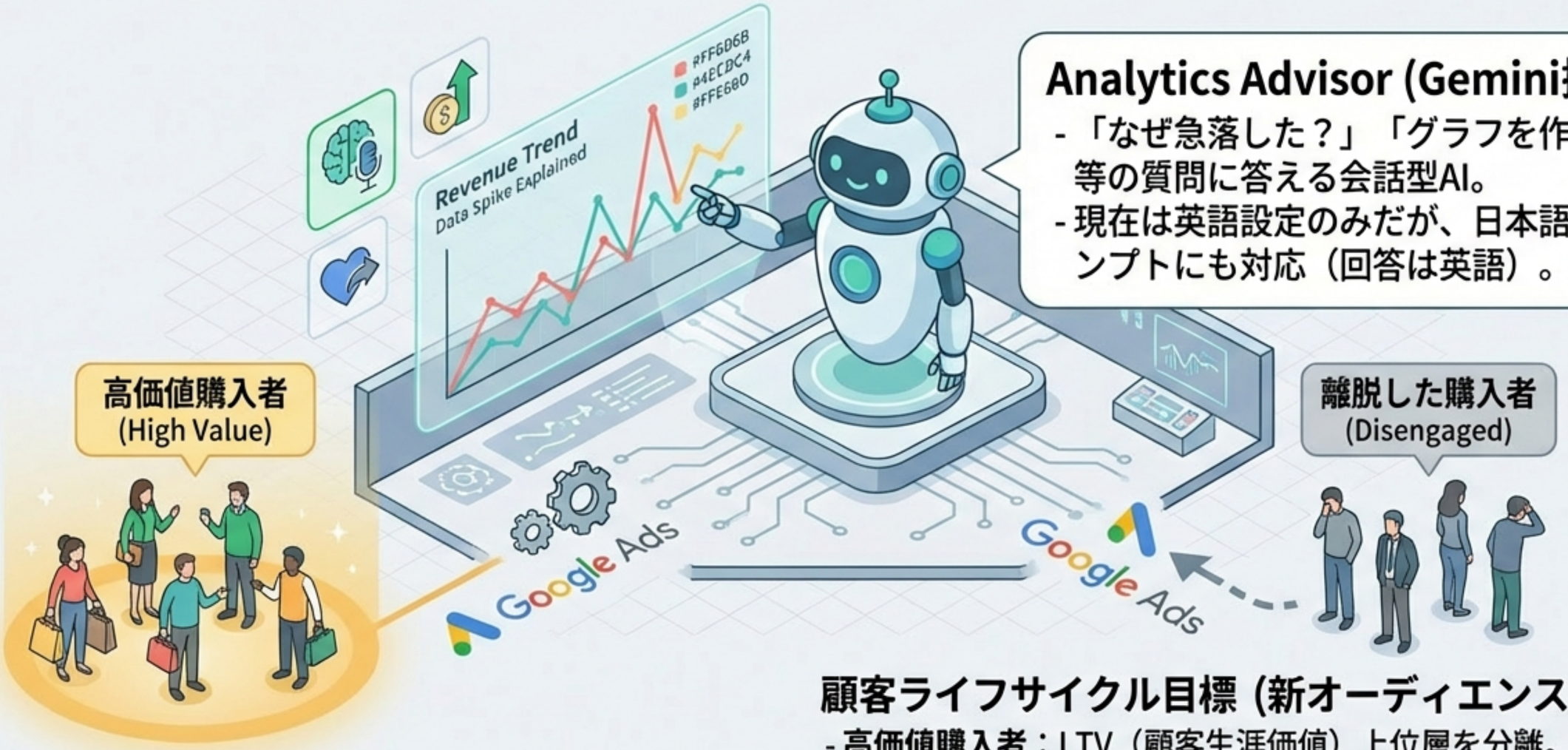
- 検索・YouTube広告の最小リストサイズが「1,000人」から**「100人」**に統一。
- 中小規模アカウントでもリマーケティング活用の道が開く。

カスタムセグメント

- ディスプレイキャンペーンでの利用制限が緩和され、柔軟なターゲティングが可能に。

NotebookLM

GA4：AIアシスタントとLTV分析



Analytics Advisor (Gemini搭載)

- 「なぜ急落した？」「グラフを作って」等の質問に答える会話型AI。
- 現在は英語設定のみだが、日本語プロンプトにも対応（回答は英語）。

顧客ライフサイクル目標 (新オーディエンス)

- **高価値購入者**：LTV（顧客生涯価値）上位層を分離。
- **離脱した購入者**：過去の購入者をリピーター化。
- これらをGoogle広告に連携し、リテンション施策に活用可能。

NotebookLM

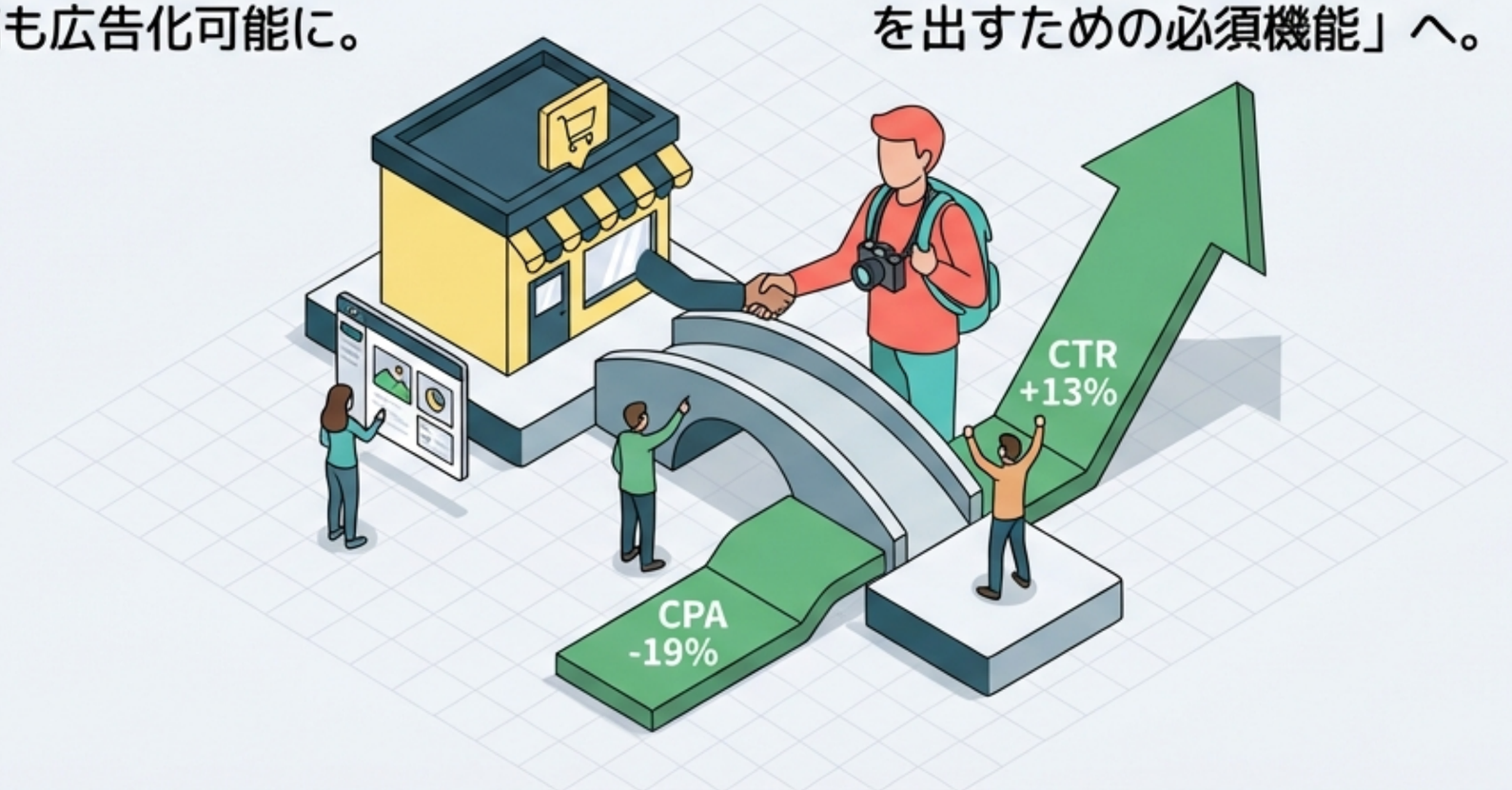
Meta Ads：クリエイター連携の加速

パートナーシップ広告の拡張

- **Partnership Ads Hub:** UGCやパフォーマンスを一元管理。
- **許諾プロセス:** 広告コードの共有だけで、タグ付けなし投稿も広告化可能に。

導入のインパクト

- 通常広告と比較し、**CPAが19%改善、CTRが13%向上**（Meta社データ）。
- クリエイター活用は「トレンド」から「成果を出すための必須機能」へ。



NotebookLM

Social Updates：UXとアルゴリズム

Instagram

- **アーリーアクセスリール**：フォロワー限定の先行公開機能をテスト。
- **公開ストーリーズ再シェア**：タグ付けなしでもシェア可能に。
- **アルゴリズム制御**：表示トピックの手動調整（米国）。

Threads

- **アルゴリズム調整**：「Dear algo」投稿で表示内容を指示するテスト。
- **コミュニティ**：トピックベースの交流機能を強化。

Facebook

- フィード形式の簡素化と「友達」おすすめ機能の追加。

NotebookLM

Microsoft Ads：P-Maxと新機能

Performance Max (P-Max)

- **新規顧客獲得目標：**
  オープンベータ提供開始。
- **シェアオブボイス（SOV）：**
  インプレッションシェア等の指標を追加（検索・ショッピング）。

Search & Audience

- **RSA (レスポンシブ検索広告)：**
  自動生成アセットがデフォルトで有効化 (CTR 5%向上のデータあり)。
- **オーディエンス広告：**
  コンテンツターゲティング（MSN, Edge等）が正式提供。

NotebookLM

Market Trends：ブランドリフトと未来予測

TikTok: TV × TikTokの相乗効果

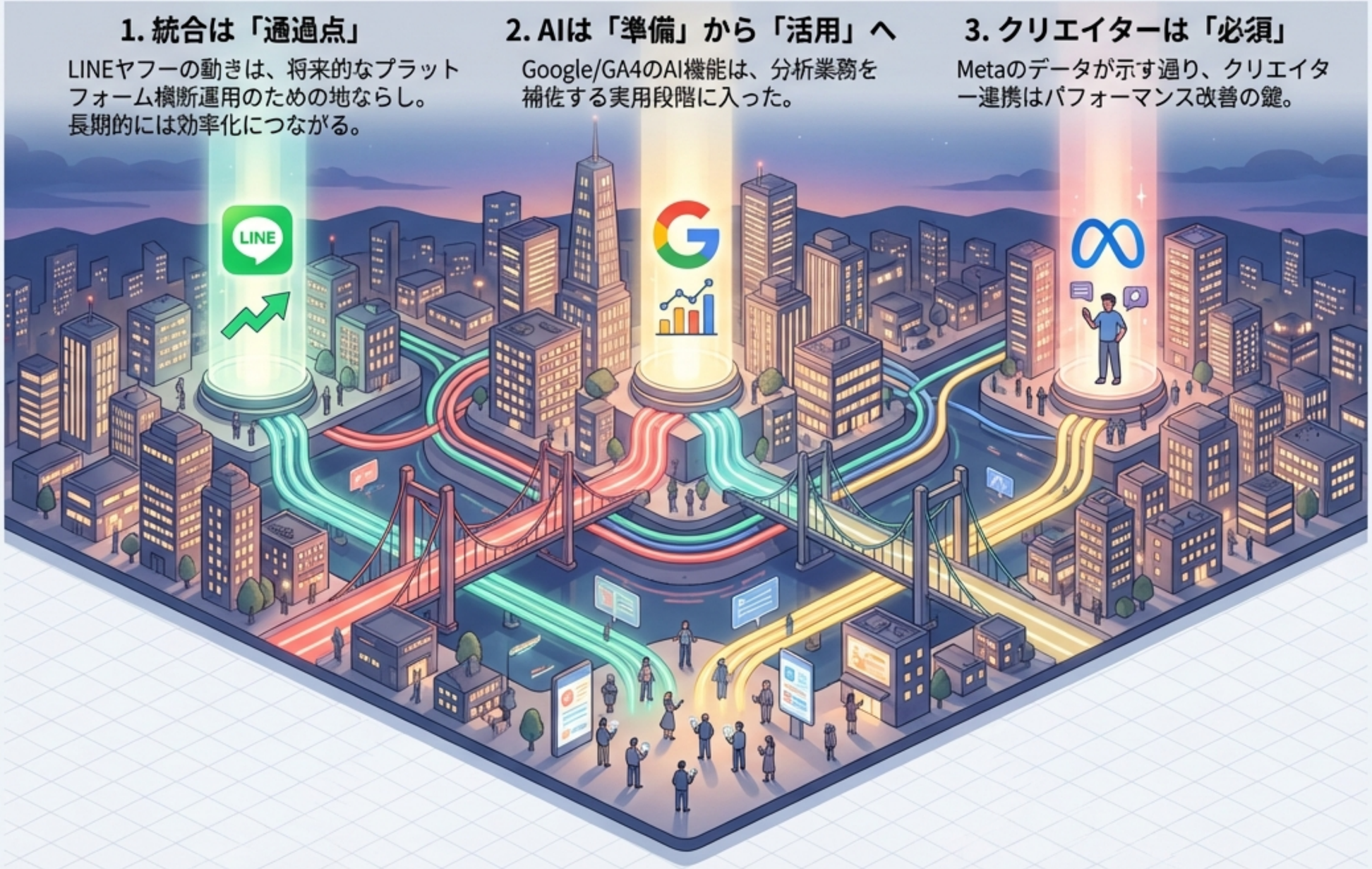
- 日本市場において、TVと掛け合わせることでブランドリフト効果が最大化。
- 評価軸は「視聴」から「共感・記憶」へシフト。

Pinterest Predicts™ 2026

- 情報の波に疲れたユーザー心理を反映。
- 2026年のキーワード：「自分らしさ」「セルフケア」「日常からの逃避」。

NotebookLM

Summary：2025年12月の視点



NotebookLM

Action Plan：今やるべきこと

NotebookLM

Closing & Resources

情報提供

アナグラム株式会社

執筆

Ryota Fujisawa（運用型広告のアップデートまとめ）

Contact

最新情報は公式サイト・ヘルプをご確認ください。

【Contact Us / お問い合わせ】

Disclaimer

※本資料は2026年1月16日時点の情報に基づいています。

NotebookLM